

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 61)
令和2 (2020) 年7月1日発行

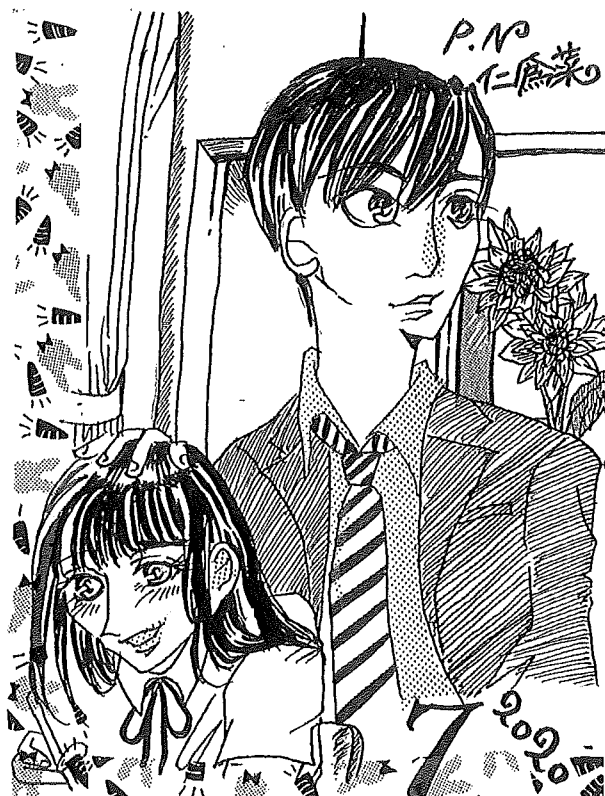
今月は、4名の方からの投稿です。

謎かけ

・明るく爽やかな若いスポーツマンとかけて
何をして目立つ存在感と解く
その心は？ 発覚王子。

・婚活とかけて
おでんの具と解く
その心は？ 「こんにやくは未だ、ちゅうとはんぺんです」。

(岡本 祐子)



同志社大学物語 ～大学編～ (その7)

大学に入って、お世話になった駿台出身の京大卒 Yさん、Nさん、Aさんとは会ってないけど、special thanks です。もう何年会ってないだろう。33年位かな。今はとても、社会的地位が高く立派になりました。本当に短気で暗かった僕と友達でいてくれてありがとう。本当に同志社時代は3年の秋以降は精神分裂病でさえなかった。その他、迷惑をかけた大勢の人たちに謝りたいです。それから、両想いだったけど別れた京大 Kさんは、今なら君とお付き合いできただろうに。僕はすごく学歴に敏感なものでした。ごめんね。

(Y.Y.)

○内閣総理大臣や都道府県知事や市町村長がどれだけ国に貢献していると言うのか？

○長者番付1位で税金を一番多く納めていると言うのか？

○その権力者が自分よりも多く税金を納めている国に貢献している高額納税者を支配している。

○稼ぐ力のない権力者にいい経済政策を打ち出せるわけがない。

○役所も同じ。

○高額納税者でもないわかぞう職員が年上の市民に説教している。

○これが特に2代に渡って福祉を推し進めた市長の部下とも思えず非常識極まりない。

○30万、40万の給料は財閥の社長から見たら銭ではない。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、7月15日(水)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.